

## 【災害時個別支援計画の作成について】

※31 年度予算案

## 1 背景

現在、神戸市重度障害児者医療福祉コーディネート事業で、緊急時の対応を見据えた医療的ケア等の情報登録を進めているが、医療的ケアを要する重度障害児者は、停電発生時には、人工呼吸器やたんの吸引等で使用する電源が確保された場所に避難する必要があり、個別の避難計画の策定が喫緊の課題である。

## 2 目的

市内の在宅重症心身障害児・者のうち、医療的ケアが必要とされる約 600 名について、迅速に医療等の情報登録と、個別災害時支援計画の作成を行う。

なお、現在は、重度の肢体不自由と知的障害が重複した重症心身障害児者を対象としているが、将来的には重度障害児者まで対象を拡大予定。

## 3 内容

専門の人員を、医療コーディネートの委託先事業所であるにこにこハウス医療福祉センターに 1 名配置し、個別災害時支援計画を作成するとともに、支援計画に記載された医療機関等への協力依頼や、災害発生時の避難所への事前連絡、医療機関との連絡調整等を行う。

## 4 対応スケジュール(予定)

	H30 年度末	H31 年度末	H32 年度末	H33.9 末
情報登録者数	250 件	600 件	—	—
個別災害時支援計画作成数	—	150 件	450 件	600 件